

「ミクロ経済学 1」試験問題兼解答用紙（1）

(担当者名：蓮見 亮)

採点欄

2018年7月25日（水）施行		<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div>
・試験時間 60 分 ・問題兼解答用紙（1）・（2）・マークシートの計 3 枚提出 ・持ち込み不可・電子機器使用不可 ・途中退出不可	学籍番号	
	氏 名	

問 I. ビジネス旅行者と休暇旅行者が、ニューヨークからボストンへの航空券に対して以下のような需要表を持っているとしよう。

問 I

価格（ドル）	ビジネス旅行者の需要量	休暇旅行者の需要量
150	2100	1000
200	2000	800
250	1900	600
300	1800	400

問 II

(1) 航空券の価格が 250 ドルから 200 ドルに下落するときの、それぞれの需要の価格弾力性を計算しなさい。中間点の方法により計算し、小数点以下第 3 位を四捨五入した小数で解答すること。

ビジネス旅行者

 休暇旅行者

(2) 休暇旅行者の弾力性とビジネス旅行者の弾力性が異なる理由について、下のボックス内に簡潔に解答しなさい。

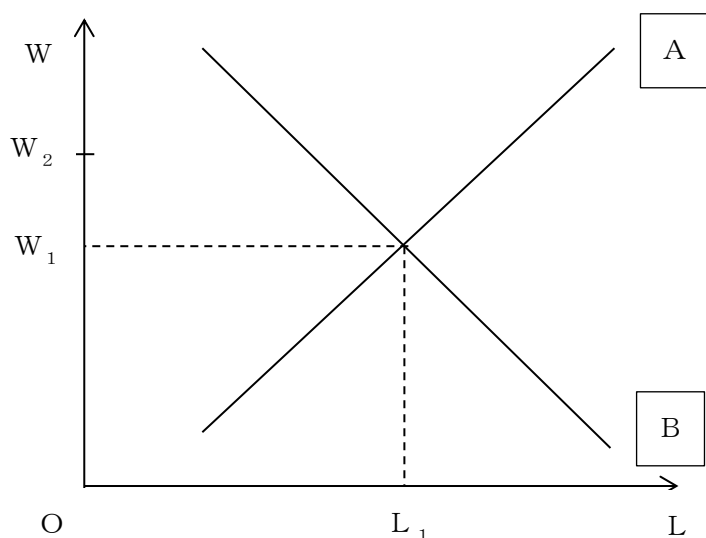
問 II. 労働市場における最低賃金の影響について考えよう。まず最低賃金の規制がない場合を考える。労働市場において最低賃金の規制がない場合に、下記の図において賃金 W_1 、労働力 L_1 の点で労働市場が均衡していたものとする。

(1) 以下の文章において [] の中の正しい語に○をつけなさい。

図中において、曲線 A は [企業・家計] の労働 [需要・供給] 曲線を表し、

曲線 B は [企業・家計] の労働 [需要・供給] 曲線を表す。

(2) いま、政府が W_1 より高い水準に最低賃金 W_2 を定めたとする。この場合の労働市場において、雇用される労働者数および失業者数（余剰）について、下記の図を用いて説明しなさい（右下のボックス内に説明を記述すること）。



(3) 政府が最低賃金をさらに引き上げようとした場合、この引き上げはどのような影響を与えるだろうか。下記の a ~ d のうち正しいもの 1 つに○印をつけなさい。

- a. 最低賃金の引き上げによる雇用量と失業量の変化は、労働需要の弾力性だけに依存する。
- b. 最低賃金の引き上げによる雇用量と失業量の変化は、労働供給の弾力性だけに依存する。
- c. 最低賃金の引き上げによる雇用量と失業量の変化は、労働需要の弾力性と労働供給の弾力性の両方に依存する。
- d. 最低賃金の引き上げによる雇用量と失業量の変化は、労働需要の弾力性と労働供給のどちらにも依存しない。

問Ⅲ. 以下の各問を読み、正しい選択肢を1～4のうち1つ選
んでマークシートの間1～17に解答しなさい。

非公開

「ミクロ経済学1」試験問題兼解答用紙（2）

(担当者名：蓮見 亮)

採点欄

2018年7月25日（水）施行		
・問題兼解答用紙（1）・（2）・マークシートの計3枚提出	学籍番号	
	氏名	

問IV. ある出版社は、ある作家の新作に対して以下のような需要表に直面しているとする。

問IV

価格（ドル）	100	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
需要量（冊）	0	200	400	600	800	1000	1200	1400	1600	1800	2000

この本の著者には2000ドルを支払う。本を印刷する限界費用は一定で1冊につき20ドルである。

- (1) 利潤を最大化するために、出版社はどの価格を選べばよいか。
- (2) (1)のときの限界収入を計算しなさい。
- (3) もし著者に対して3000ドルを支払うとすると、利潤を最大化するために、出版社はどのような価格を選べばよいか。
- (4) 出版社が利潤を最大にすることではなく、経済効率（総余剰）を最大にすることに関心があるとする。このとき、出版社はどのような価格を選べばよいか。
- (5) (4)のときの出版社の利潤はいくらか。

問V

(1)	ドル	(2)	ドル	(3)	ドル
-----	----	-----	----	-----	----

(4)	ドル	(5)	ドル
-----	----	-----	----

問V. 世界のダイヤモンドの供給の大部分は、ロシアと南アフリカが占めているという。ダイヤモンドを採掘する限界費用はダイヤモンド1個当たり1000ドルであり、ダイヤモンドへの需要はつぎのような需要表で記述されるとする。(ヒント：平均費用は常に1個当たり1000ドル)

価格（ドル）	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	3,000	2,000	1,000
数量（個）	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000

- (1) もしダイヤモンドの生産国が多かったとすると、価格は何ドルに決まるだろうか。
- (2) もしダイヤモンドの生産国が1国しかなければ、価格は何ドルに決まるだろうか。
- (3) ロシアと南アフリカ共和国がカルテルを形成するとする。
 - ① 価格は何ドルに決まるだろうか。
 - ② 両国が市場を均等に分け合った場合、南アフリカ共和国の利潤はいくらになるか。
 - ③ ロシアがカルテルの合意を守った場合、もし南アフリカ共和国がダイヤモンドを1000個増産すると、南アフリカ共和国の利潤はいくらになるか。
- (4) カルテルの合意はしばしばうまくいかないが、その理由について説明しなさい。

(1)	ドル	(2)	ドル
(3)	① ドル	② 千ドル	③ 千ドル
(4)			

(裏面に続く)

問Ⅵ. 以下の各問を読み、正しい選択肢を1～4のうち1つ選
んでマークシートの間 18～35に解答しなさい。

非公開